



御立岬ジョギングフェスタ2007

小春日和の御立岬をジョギング



11月23日(金)の勤労感謝の日に総合型地域スポーツクラブ事業「御立岬ジョギングフェスタ2007」が御立岬公園芝広場を会場に約850人が参加して開催されました。

大会は、例年春に開催されていましたが、今年は秋の開催となりました。オープニングでは、田浦小5年生による海龍太鼓の演奏が披露されました。

参加者は、葦北鉄砲隊の号砲で一斉にスタートし、それぞれのペースで小春日和の御立岬公園を走り、さわやかな汗を流しました。ジョギング終了後は、葦北海王塾による空手の基本の型や第33回熊日学童オリンピック空手道競技大会で優勝した1・2年男子形チームの演武及びJKAトレジャークラブ新体操クラブの縄を使用した演技などが披露され、参加者の盛大な拍手を受けていました。



田浦小5年生の海龍太鼓



新体操クラブの縄の演技



マイペースでウォーキング



海王塾の空手演武

平成19年度

芦北町文化祭

11月3日(土)、4日(日)の2日間平成19年度芦北町文化祭がしろやまスカイドームで開催されました。

オープニングとして葦北鉄砲隊の演武が披露され、開会式のあとの「子どもフェスティバル」では、子ども講座の発表が行われました。

青少年の主張発表では、小学生から高校生までの7人が「私の夢」、「未来の芦北町」などのテーマで堂々と発表しました。

教育・文化講演会では、「ギターと笑いの元氣説法」として曹洞宗大悲山向陽寺住職 渡辺紀生氏の講演が行われました。



渡辺氏による講演

その他、会場では、日頃から趣味や習い事などで取り組んでおられる一般の書道、絵画、写真、生け花や小学生の書道・絵画・工作及び養護学校・福祉施設からの作品など約1000点が展示され、訪れた人々は足を止めて見入っていました。



会場に展示された作品

2日目は、郷土芸能発表及び文化協会による発表会が行われ、日頃の練習の成果を披露しました。

健康まつり

水俣病情報発信シンポジウム

開催



水俣病情報発信シンポジウム

11月11日(日)、健康まつり「健康づくりは栄養・運動・休養のバランスから」と水俣病情報発信シンポジウム「誰もが地域で安心して暮らしていけるために」がきずなの里で同時開催されました。

健康まつりでは、平成15年から5年間の食育推進計画結果報告及び各関係機関の取り組みを紹介した食育フォーラムや無料歯科検診が実施され、また、グランドゴルフやウォーキングも行われ、参加者はさわやかな汗を流しました。午後からは、大空港さん、ばってん城次さんによる「笑って健康づくり」と題

して講演が行われました。

シンポジウムでは、佐々木清登さん(水俣病患者連合会長)、土手本美香さん(芦北高校3年)、緒方麗華さん(湯浦中3年)の「葦北に生きる」をテーマにリレートークが行われた後、「葦北に生きる希望をつくる」をテーマにパネルディスカッションも行われました。会場には、地域福祉活動パネルや芦北に残したい自然絵ハガキの作品も展示されました。



食育フォーラム

交通安全功労者交通対策本部長表彰

11月19日(月)、霞が関東京會館において、平成19年度交通安全功労者交通対策本部長表彰式が行われ、芦北町交通指導員寺川是光会長が受賞されました。

これは交通安全思想の普及又は交通安全の確保に顕著な功績があった個人、団体及び市町村に贈られるもので、22名の個人、5団体、5市町村に表彰状が伝達されました。

寺川会長は昭和28年から54年間の永きに亘り、本町交通指導員として交通事故防止に努められていますが、その功績が認められ、今回の受賞となりました。



岸田文雄大臣（交通対策本部長）と寺川ご夫妻

全国体育指導委員功労者表彰受賞



受賞された水口さん

全国体育指導委員功労者表彰を受賞された水口宣之さんは、昭和58年4月に体育指導員を委嘱され、現在は、葦北郡・芦北町体育指導委員協議会会長を務められています。

また、芦北町総合型地域スポーツクラブ（JKアトレジャークラブ）会長等数多くの役職を兼務され、町内外のスポーツ振興に多大に貢献されていることが、評価され今回の受賞となりました。

熊日学童オリンピック空手道競技大会

11月11日(日)、第33回熊日学童オリンピック空手道競技大会が熊日・県空手道連盟の主催でしりやまスカイドームで開催されました。県内46道場から494人が出場して、男女各1・2年と5・6年の形、3・4年と5・6年の組手の団体戦が行われました。

【町内入賞団体】

1・2年男子形	優勝	芦北海王塾A
1・2年女子形	3位	芦北海王塾
3・4年男子組手	優勝	芦北海王塾A
5・6年男子組手	優勝	芦北海王塾A
3・4年女子組手	2位	芦北海王塾
5・6年女子組手	優勝	芦北海王塾



見事に決まった上段回し蹴り

日本学校農業クラブ連盟全国大会入賞報告



報告に訪れた芦高生

11月16日(金)、第58回日本学校農業クラブ連盟全国大会に出場し、入賞した芦北高校生徒が竹崎町長へ受賞報告に訪れました。

報告に訪れた林業科3年、土手本美香さんは、意見発表（環境の部）で見事に最優秀賞を受賞し、成績優秀者に贈られる文部科学大臣賞を受賞されました。また、鑑定競技（林業の部）に参加した林業科3年、鎌地めぐみさん、古田静香さん、杉本篤洋さんの3名も優秀賞を受賞しました。

登校中に人命救助

11月21日(水)、芦北警察署（小松正徳署長）から、佐敷中学校1年山本結衣さん、釜さくらさんに感謝状が贈られました。

2人は、10月に佐敷川沿いを登校中、「助けて」という叫び声が聞こえたため、道路から川を覗いたところ、川面（水深180cm）に顔だけをだし、溺れてる人を発見し、角材で川岸まで引き寄せ、駆けつけた地域住民と一緒に救助しました。2人は、「びっくりしたけど、助けられて良かった」と話されていました。



人命救助した山本さん（左）と釜さん

芦北町国際交流まつり

11月25日(日)、芦北町国際交流協会が、外国人と町民の方々との交流と協会活動PRを目的に「芦北町国際交流まつり」が道の駅たのうらで開催されました。

葦北鉄砲隊の演武や湯の香太鼓、ALTや海外からの研修員によるユーモアたっぷりな国際弁論大会、秀岳館高校の雅太鼓の演奏がありました。

会場では外国人による各国の食べ物や豚汁が販売され、終日、食べ物を買い求めるお客様で賑いました。また、大野小学校児童が作ったカンボジア募金米の販売も行われました。

バザーの益金は、カンボジア学校建設費に充てられます。



カナダ料理はいかが？

年末年始のごみ収集と持込み

年末年始のごみ収集及び清掃センターへのごみの持込みは、下表のとおり取扱います。ごみを持ち込まれる場合も「**ごみの分け方・出し方**」に従いきちんと分別し、地区の収集場所に出すときと同じ要領で持ち込んでください。（分別されていないと時間がかかり、混雑の原因となりますのでよろしくお願いします。）

**なお、年末のごみの持込みは大変混雑しますので、ご家庭での清掃やごみ出しは早めにお願
いします。**

布団、カーペット等は家庭で1m以内に裁断し持ち込んでください。そのま
まだと粗大ごみ扱いで有料となります。（最低1,010円）
※センター内では混雑するため裁断作業はできません。

期 日	収 集	持込み受付時間
12月25日（火） ～12月28日（金）	通常どおり収集	8：30～16：00（昼休みを除く）
12月29日（土）	休 み	8：30～15：00
12月30日（日） ～1月3日（木）	休 み	休 み
1月4日（金）～	通常どおり収集	9：00～12：00（田浦事業所） 13：00～16：00（芦北事業所）

※上記期日以外のごみの持込みは、通常どおりです。

《田浦事業所》平日の 9：00～12：00

《芦北事業所》平日の13：00～16：00

※お問い合わせ 清掃センター芦北事業所 ☎ 86-0277
清掃センター田浦事業所 ☎ 87-1881
環境衛生課地域環境係 ☎ 82-2511（内 131）

住民基本台帳閲覧状況を公表します

平成18年11月から住民基本台帳法が一部改正され、住民基本台帳閲覧状況を公表することが義務づけられました。今回は、平成18年11月から平成19年10月までの閲覧状況を公表します。なお、詳しい内容については、町ホームページで見ることができます。

閲覧年月日	申 請 者（委託先）	閲覧の目的	閲覧件数
平成18年11月20日	熊本県水俣保健所	保健医療に関する県民意識調査	104件
平成18年11月22日	総務省（株）日本リサーチセンター	家計消費状況調査	43件
平成18年11月27日	自衛隊熊本地方協力本部水俣地域事務所	自衛官募集広報	126件
平成19年1月16日	内閣府（社）中央調査社	社会意識に関する世論調査	26件
平成19年1月25日	八代市	買物調査	440件
平成19年3月7日	総務省（株）日本リサーチセンター	家計消費状況調査	43件
平成19年3月13日	（財）輿論科学協会（株）熊本日日新聞社	熊本県民意識調査	15件
平成19年6月19日	総務省（株）日本リサーチセンター	家計消費状況調査	50件
平成19年9月11日	金融広報中央委員会（株）日本リサーチセンター	家計の金融行動に関する世論調査	22件

※お問い合わせ 住民生活課住民係 ☎ 82-2511（内 143）

芦北町ALT（英語教育助手）来町あいさつ

新任ALT（英語教育助手）として来町したリチャード・ボウさん（イギリス出身）は、湯浦中学校、佐敷小学校、大野小学校で授業を行っています。

芦北町に住むことができとても幸せです。

最初に芦北へ到着した時、芦北の景色は本当に美しいなと思いました。芦北では美しい景色をたくさん見ることができ私はとても幸運だと思います。毎朝起きるとたくさんのきれいな山々や木々が私を包んでくれていますよ。

芦北は心温かな町だと思います。また、学校の文化祭や国際交流まつりなど地域のイベント活動が盛んですね。芦北町は国際化へ向けて前進していると思います。そして、それに貢献できる私はとても幸せです。

私が赴任して以来町民の皆さんにはとても優しく関心をもって私と話してくれています。そのおかげで町民の皆さんと楽しい毎日を過ごすことができています。

私は日本の食べ物にも関心があります。それで今まで食べたことのないものにも挑戦することを楽しんでいます。レストランではいつも初めてのものを注文しています。



来町したリチャード・ボウさん

年末年始の業務案内

町関係主要施設	休 館 日	備 考
御立岬公園	12月29日（土）～12月31日（月）	
御立岬温泉センター	12月29日（土）～12月30日（日）	12月31日（月）は、12:00～20:00
マリンハウス	12月28日（金）～12月30日（日）	12月31日（月）は、宿泊予約者のみ
オレンジカフェ	12月29日（土）～12月30日（日）	12月31日（月）は、宿泊予約者のみ
物産館肥後うらら	1月1日（火）	
たばくまん	12月31日（月）～1月1日（火）	
芦北海浜総合公園	12月29日（土）～1月1日（火）	1月2日（水）は、先着50名にローラーリ्यूージュ招待券をサービス
大野温泉センター	1月8日（火）～1月9日（水）	12月31日（月）は、18:00まで 1月2日（水）は、9:00～21:00
ヘルシーパーク芦北	1月1日（火）	12月31日（月）は、18:00まで
計石温泉センター	1月1日（火）	12月31日（月）は、20:00まで
湯浦温泉センター	1月1日（火）	12月31日（月）は、20:00まで
しろやまスカイドーム	12月28日（金）～1月3日（木）	1月4日（金）は、17:00まで
温泉プール	12月28日（金）～1月1日（火）	1月2日（水）・3日（木）は、10:00～17:00
星野富弘美術館	12月29日（土）～1月1日（火）	

主な使いみち

芦北町まちづくり支援事業費 852万円
大関水特産品化事業費 994万円
江上トミドラマ放映事業費 1,499万円
生きがい対応型デイサービス事業費 783万円
生活支援ハウス運営事業費 1,680万円
身体障害者更生医療給付費 882万円
身体障害者（児）補装具給付等扶助費 718万円
重度心身障害者医療費 4,592万円
佐敷小学校改築工事費 8億259万円



改築した佐敷小学校

身体障害者施設訓練等支援費 9,903万円
知的障害者施設訓練等支援費 1億1,677万円
障害者居宅介護支援扶助費 625万円
知的障害者地域生活援助事業支援扶助費 623万円
開所時間延長促進事業費 1,928万円
保育所運営費（私立）2億8,314万円
子ども医療助成費 3,835万円
農業経営改善安定機械施設事業費 7,157万円
用排水路改良事業費 584万円
中山間地域等直接支払交付金 4,326万円
森林整備地域活動支援交付金 4,719万円
くまもと森林再生緊急対策事業費 840万円
林道舗装原材料費 1,497万円

特別会計の決算

会計名称	歳入	歳出
国民健康保険事業（事業勘定）	30億3,817万円	29億1,408万円
国民健康保険事業（直診勘定）	5,704万円	5,704万円
老人保健事業	30億3,363万円	30億3,363万円
介護保険事業	19億9,692万円	19億2,575万円
簡易水道事業	9,330万円	8,628万円
農業集落排水事業	2億5,301万円	2億5,301万円
生活排水処理事業	6,176万円	6,176万円
町有温泉事業	1億0,009万円	1億0,009万円
奨学資金貸付事業	3,166万円	2,642万円
合計	86億6,558万円	84億5,806万円

集落林道屋敷野線改良工事費 4,844万円
林道井牟田線開設工事費 4,986万円
海浦漁港改修工事費 7,802万円
漁港海岸消波ブロック設置工事費 1,433万円
牛の水漁港浮式防風堤設置工事費 938万円
海浦漁港整備工事費 4,426万円
農地・農業用施設災害復旧費 3,612万円
林道施設災害復旧費 2,921万円
総合型地域スポーツクラブ活動支援事業費 350万円
語学指導費（英語指導助手報酬等）1,958万円
小中学校耐震診断優先度調査費 883万円
道路新設改良工事費 1億9,802万円
橋りょう改良工事費（繰越込み）7,283万円
地方バス路線維持対策費 3,051万円
浄化槽設置整備事業費 6,324万円
射場団地建設工事費 1億625万円
生ごみ・不燃物等収集処分業務費 6,770万円
交通安全施設設置工事費 1,198万円
防災行政無線設置工事費 1億円
小型動力ポンプ積載車購入費 384万円
泊地区排水ポンプ設置工事費 5,763万円



泊地区排水ポンプ

公共土木施設災害復旧費 1億8,931万円
行政評価システム導入支援費 585万円

特別会計とは、特定の事業を展開するにあたって、それぞれの事業収入で独立採算を原則として展開する会計のことです。

特別会計の歳入総額は86億6,558万円で、前年度と比べて1億9,183万円増加（2.3%増）しました。歳出総額は84億5,806万円で、前年度と比べて2億1,526万円増加（2.6%増）しました。

国保事業会計で制度改正によって対象者が増え一人当たり医療費が増えたこと、介護保険会計で地域支援事業を実施したこと、簡易水道会計で宮田配水池を改修したこと、農業集落排水会計で水害による維持補修費が増えたことなどが増加した主な要因です。

芦北町の財政事情をお知らせします

財政公表は、みなさまに納めていただいた町税や手数料等の使いみちについて、毎年6月と12月の2回お知らせするものです。今回は、平成18年度の決算状況と、平成19年度上半期（4月1日～9月30日）における補正予算の概要と予算の執行状況、基金・財産・町債の状況について、「芦北町財政状況の公表に関する条例」に基づき公表します。

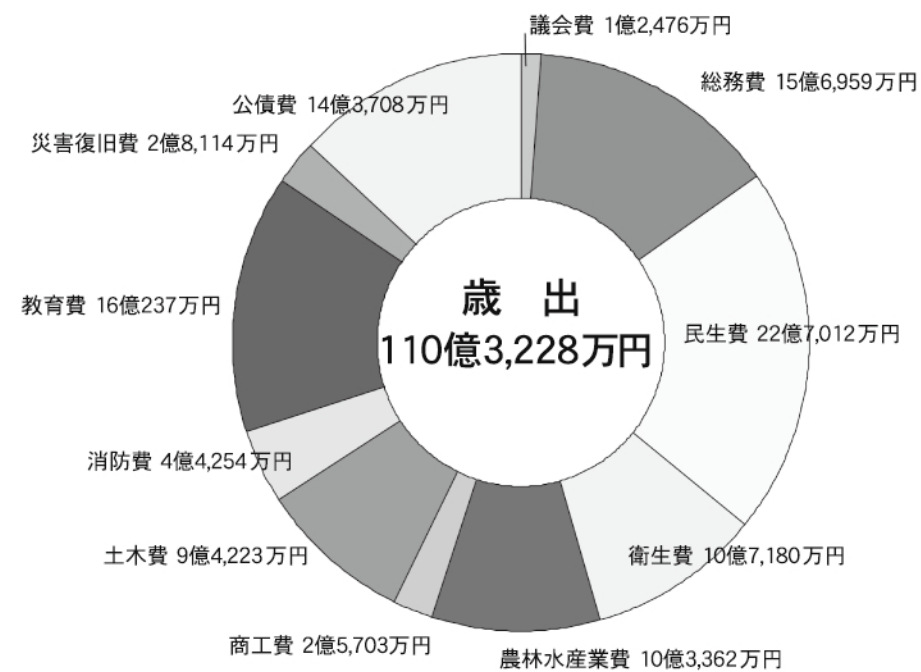
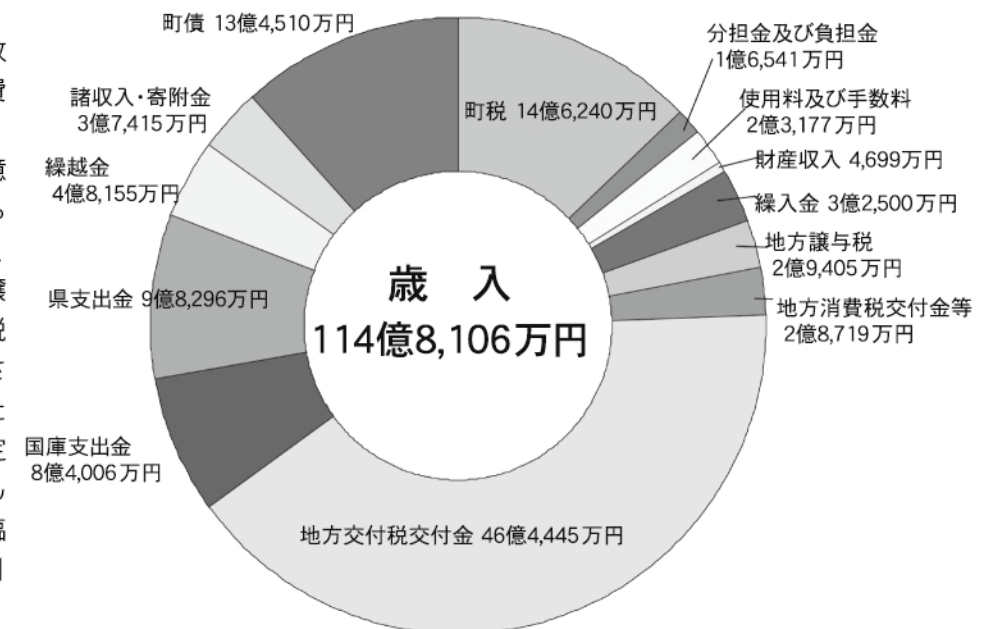


平成18年度の決算状況

一般会計の決算状況

一般会計とは、基本的な行政サービスを提供するための経費を計上した会計です。

歳入は、前年度と比べて4億8,082万円減少（前年度比4.0%減）となりました。主な要因は、三位一体改革により地方に移譲する税源を措置した所得譲与税と、定率減税が段階的に廃止されたため地方税は増収しましたが、九州新幹線開業に伴う固定資産税の減収を補う減税補てん債と、地方の財源不足を補う臨時財政対策債の減収が増収要因を吸収したことです。



歳出は、前年度と比べて4億4,805万円の減少（3.9%減）となりました。主な要因は、佐敷小学校改築事業や災害復旧費などの増加要因がありましたが、議員数と職員数の減少から人件費が減少したことや、芦北海浜総合公園整備事業、星野富弘美術館建設事業、墓地公園整備事業など大型の建設事業が終了したことから減少となりました。

町 有 財 産 の 状 況

基金とは、町の積立金（貯金）です。それぞれに定められた目的のために資金を積立てておき、目的に合致する財政需要が生じたときに使います。代表的な基金のひとつである財政調整基金は、災害や大規模な事業など一時的に多額の財政需要がある場合に備えるための基金です。

一人当たりの積立額は、171,532 円です。
（平成 17 年度国勢調査 20,840 人で算出）

基金の名称	金額
財政調整基金	13 億 3,393 万円
町有施設整備基金	5 億 8,214 万円
社会福祉振興基金	4 億 4,095 万円
国保事業財政調整基金	4 億 156 万円
土地開発基金	3 億 2,787 万円
九州新幹線漏水等被害対策基金	1 億 9,736 万円
簡易水道事業財政調整基金	9,404 万円
その他	1 億 9,688 万円
合計	35 億 7,473 万円

借 入 金 の 状 況

費目別	現在高
土木債	29 億 4,254 万円
農業集落排水事業債	19 億 3,287 万円
農林水産業債	16 億 6,985 万円
教育債	10 億 1,767 万円
公営住宅債	7 億 6,050 万円
商工債	4 億 3,399 万円
災害復旧債	2 億 6,060 万円
消防債	2 億 5,251 万円
民生債	2 億 4,196 万円
簡易水道事業債	2 億 604 万円
浄化槽整備推進事業債	1 億 6,785 万円
その他	33 億 9,340 万円
合計	132 億 7,978 万円

町債は、長期的な計画に基づいた多額の経費を必要とする大規模な建設事業や災害復旧事業に充てるための借入金です。

借入れに当たっては、交付税措置（国が元利償還金を一定の割合で負担する制度）の比率が高い過疎債を中心に借り入れて、およそ65％は普通交付税で措置されます。この結果、町の実質的な負担額は残りの35％程度に抑制されています。

一時借入金の状況
一時借入金は、現金が不足した場合に借り入れる資金繰りのための借入金です。平成19年度上半期は、借入れをしていません。

一人当たりの借入額は、637,226 円です。
（平成 17 年度国勢調査 20,840 人で算出）

今 後 の 財 政 運 営 に つ い て

平成 18 年度の財政状況は、経常収支比率が 95.9％（対前年度比 3.8％増）、実質公債費比率 10.6％（同 0.2％減）となりました。経常収支比率が増加した主な要因は、主な収入源である地方交付税の減少（減税補てん債の減少）と臨時財政対策債の減少によるものです。歳出面では、ごみ処理やし尿処理、消防に関する経費が増えた結果、広域行政事務組合への負担金が増加したことも一因となっています。

国は平成 23 年度までにプライマリーバランスの黒字化を目指しており、緊縮財政路線を継続すると予測されることから、地方交付税は減少していくことが確実視されています。また、合併に伴う財政的な優遇措置（H16～H19 までに総額で 13 億 8 千万円）は、平成 19 年度でほぼ終了します。今後、町の収入は右肩下がりになると予測されるため、より一層の歳出抑制と事業の見直しを図り、効果的で効率的な財政運営を進めてまいります。

主な財政指標	指標の説明	1 8 年度
経常収支比率	財政構造の弾力性の目安となる指標です。経常的な収入が、経常的な支出にどれくらい充てられているか示されます。この数値が高くなるほど、財政構造が硬直化していると言えます。県内の市町村平均は 91.7％です。	95.9％
実質公債費比率	地方債発行が国の許可制から協議制に変更になったことに伴い導入されました。18％を超えると起債する際に国の許可が必要となり、「公債費負担適正化計画」の策定が義務づけられます。25％を超えると一般単独事業債の発行が制限され、35％を超えると一般公共事業債、公営住宅建設事業債等の起債も制限されます。県内市町村平均は 14.6％です。	10.6％
財政力指数	財政力指数は、地方交付税制度における基準財政収入額を基準財政需要額で除した数値（単年度の財政力指数）の過去 3 年間の平均値です。各市町村が標準的な行政を行なった場合、必要な経費に対して、どのくらいの収入があるかを表しています。	0.32％

平成 1 9 年度予算の執行状況 上半期（4 月～ 9 月）

一 般 会 計 の 執 行 状 況

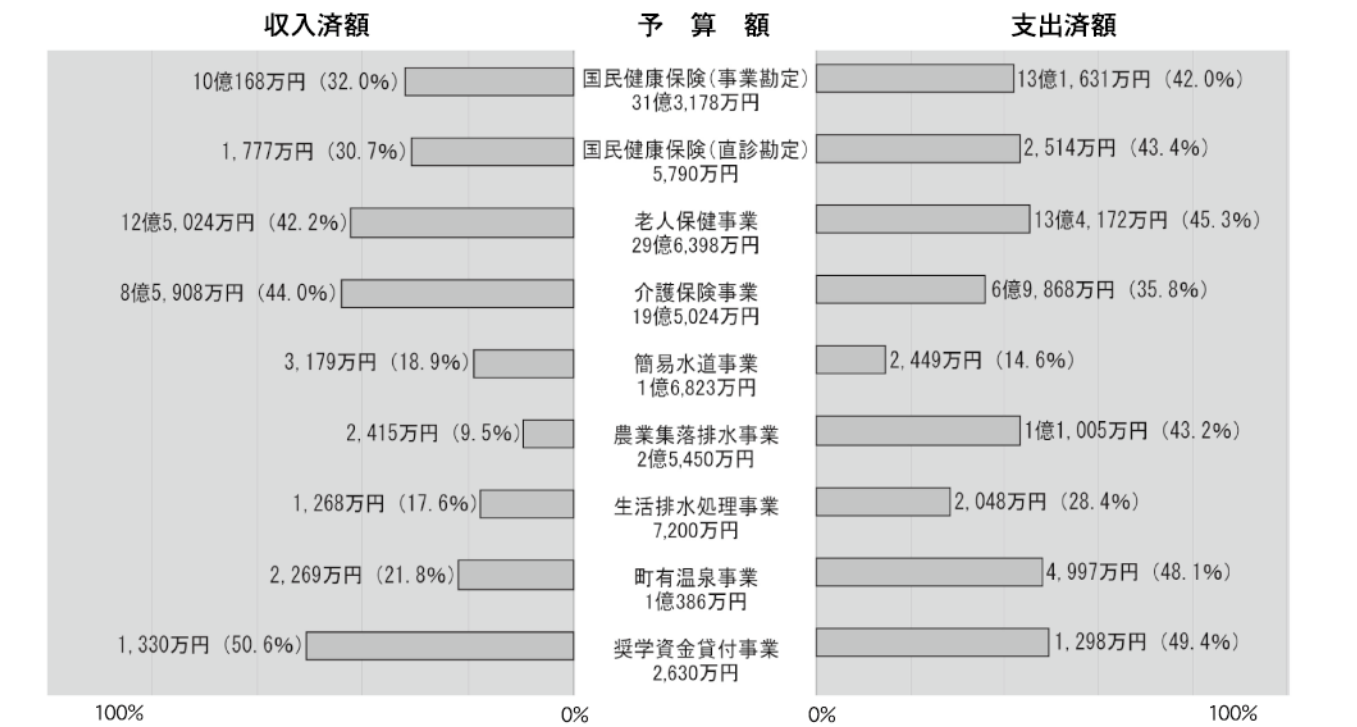
一般会計では、計 3 回の補正を行い補正予算額は 3 億 8,647 万 3 千円、総予算額は 99 億 9,547 万 3 千円となりました。主な内容は、小田浦小学校用地取得 8,781 万 2 千円、海浦漁港調査業務 597 万 5 千円、民放テレビ難視聴対策費 584 万 4 千円、総合グラウンド整備費 1 億 6,273 万 5 千円などです。9 月補正予算までの予算額と、前年度からの繰越額を含めた予算現額と執行状況は下記のとおりです。

歳 入				歳 出			
	予算現額 (A)	収入済額 (B)	執行率 (A)/(B) × 100		予算現額	支出済額	執行率 (A)/(B) × 100
町税	15 億 8,884 万円	8 億 7,814 万円	55.3％	議会費	1 億 3,091 万円	6,463 万円	49.4％
地方譲与税	1 億 5,350 万円	4,370 万円	28.5％	総務費	13 億 2,989 万円	5 億 2,879 万円	39.8％
地方消費税交付金等	2 億 6,970 万円	1 億 642 万円	56.4％	民生費	22 億 8,728 万円	7 億 18 万円	30.6％
地方交付税	39 億 9,500 万円	29 億 7,081 万円	74.4％	衛生費	11 億 1,488 万円	4 億 102 万円	36.0％
分担金及び負担金	1 億 6,391 万円	5,846 万円	35.7％	農林水産業費	7 億 9,540 万円	1 億 5,877 万円	20.0％
使用料及び手数料	3 億 1,623 万円	1 億 2,657 万円	40.0％	商工費	2 億 8,445 万円	1 億 2,261 万円	43.1％
国庫支出金	9 億 3,384 万円	6,255 万円	6.7％	土木費	10 億 9,399 万円	1 億 3,318 万円	12.2％
県支出金	7 億 3,588 万円	5,412 万円	7.4％	消防費	7 億 9,462 万円	2 億 567 万円	25.9％
繰入金	3 億 3,532 万円	0 円	0.0％	教育費	12 億 4,649 万円	3 億 8,150 万円	30.6％
繰越金	4 億 1,752 万円	4 億 4,878 万円	107.5％	災害復旧費	4 億 1,802 万円	2 億 4,820 万円	59.4％
諸収入・財産収入等	3 億 827 万円	3,604 万円	14.7％	公債費	13 億 9,019 万円	3 億 9,955 万円	28.7％
町債	16 億 7,101 万円	0 円	0.0％	予備費	290 万円	0 円	0.0％
合計	108 億 8,902 万円	48 億 2,942 万円	44.4％	合計	108 億 8,902 万円	33 億 4,410 万円	30.7％

（平成 19 年 9 月 30 日現在）

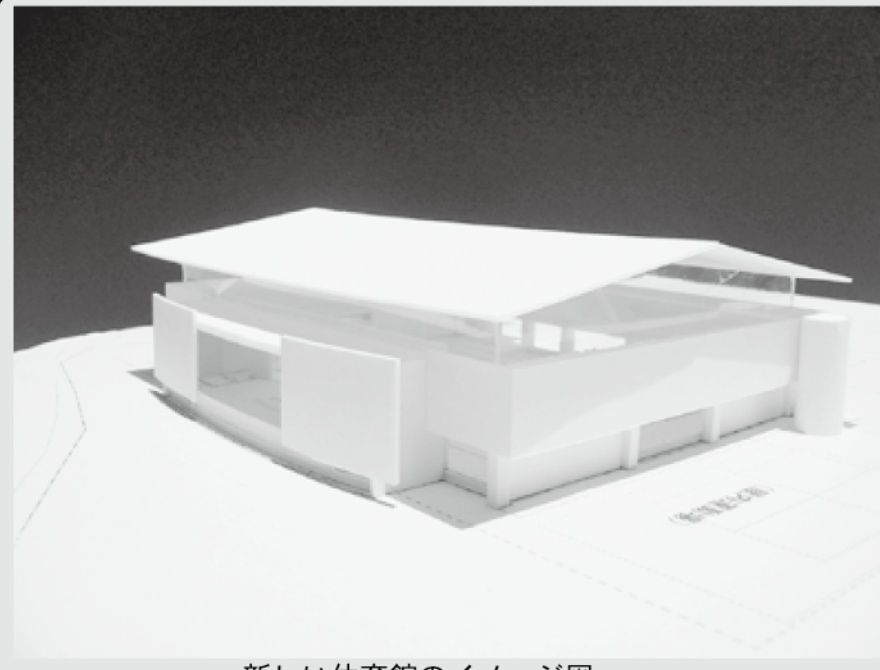
特 別 会 計 の 執 行 状 況

国保事業会計と町有温泉事業会計は 2 回、老保事業会計・介護事業会計・簡易水道会計は 1 回補正しました。補正予算額は、国保事業会計は 2,077 万 7 千円、町有温泉事業会計は 185 万 7 千円、老保事業会計は 3,318 万 4 千円、介護保険事業会計は 4,501 万 7 千円、簡水会計は 173 万 2 千円で、合計 1 億 257 万円の補正を行ない総予算額は 87 億 2,726 万 7 千円となりました。補正予算と繰越額を含めた予算現額と執行状況は下記のとおりです。



湯浦中学校新体育館 平成20年度完成予定

現在の体育館は、昭和41年8月に建設され、老朽化に伴い今回新築されることとなりました。新しい体育館は、延べ面積が約890㎡で、バドミントンコートが3面とれます。また、トイレや更衣室が設けられる予定となっています。来年度に着工予定です。



新しい体育館のイメージ図

平成20年度芦北町競争入札参加資格審査申請書の定期受付を行います

芦北町が発注する建設工事、測量・建設コンサルタント等の入札に参加を希望される場合は、「芦北町競争入札参加資格申請書」の提出が必要です。

- ◆受付期間 測量・建設コンサルタント等 平成20年1月7日(月)～1月31日(木)
建設工事 平成20年2月1日(金)～2月29日(金)
- ◆受付時間 土・日・祝日を除く8:30～17:30(12:00～13:00を除く)
- ◆提出先 総務課管理係
- ◆提出方法 持参又は郵送
- ◆有効期間 県外建設業者、測量・建設コンサルタント等 平成20年4月1日～平成22年3月31日
県内建設業者 平成20年4月1日～平成21年3月31日

※芦北町競争入札参加資格審査申請要領は、芦北町ホームページ掲載しています。

※お問い合わせ 総務課管理係 ☎82-2511(内215)

芦北町地球温暖化対策実行計画書を策定し実行しています 町民の皆様ご理解をお願いします

芦北町役場においても、地球温暖化対策の推進に関する法律に基づき、一般企業や家庭と同じように事業所・消費者として、町自らの事務事業により発生する温室効果ガスの削減と環境負荷低減に向けた取組を積極的に推進するため本計画を策定しました。

- 1.【計画期間】 計画の期間は、平成19年度から平成24年度(6年間)、基準年度を平成17年度とします。
- 2.【削減目標達成のための具体的な取組み】

(1) 電気・燃料等の使用の抑制

●昼休み時間の消灯●窓際、トイレ、廊下、階段等の消灯と自然光の活用●夜間(残業時)の不必要照明の消灯●照明器具・空調機の定期的な清掃●不必要時のOA機器や電気湯沸し器等の電源断●空調の適正な温度の設定(冷房は概ね28度、暖房は概ね19度を目安とする。)●ノー残業デー、ノーマイカーデーへの取組●節水

(2) 公用車の利用における環境負荷の低減

●不必要なアイドリングの禁止●積載物の慢性化の防止●急発進、急加速の抑制

※計画の実行状況把握のため定期的に各実行部局の取組み状況を点検し、1年に1回、計画の達成状況について、芦北町のホームページ等を通じて公表します。

※詳細については芦北町のホームページに掲載しています。

八代税務署からのお知らせ

1 「電話センター」の設置について

本年11月から、熊本県内の税務相談分室を統合し「電話相談センター」を設置し、熊本県内の納税者の方からの電話による国税に関する一般的な相談を集中化することになりました。

なお、熊本県内の税務署にお電話いただいた場合には、自動音声ガイダンスによりご案内させていただきます。

2 「税務相談の事前予約制」の導入について

電話相談センターの開設に伴い、熊本県下の各税務署において、帳簿書類などを確認しながらの面接相談が必要である場合には、あらかじめ担当部門に面接日時を予約していただくこととしましたので、ご理解とご協力をお願いします。

3 電子納税のお勧め

インターネットを利用して国税の納税ができることをご存知ですか? 「国税電子申告・納税システム(e-Tax)」を利用することにより、

全ての国税の納税が自宅や事務所にいながら可能になりますので、場所的・時間的な制約が軽減されるメリットがあります。

なお、電子納税については、サービスの内容等が金融機関によって異なりますので、あらかじめお取引先の金融機関にご確認ください。

税への関心と正しい税知識への理解を目的とした中学生の「税についての作文」(全国納税貯蓄組合連合会主催)入賞者

八代税務署長賞 本村さくらさん(田浦中2年)

八代税務署管内納税貯蓄組合連合会会長賞 明石茉郁さん(湯浦中3年)

八代青色申告会連合会会長賞 浦萌木さん(田浦中3年)

八代間税会会長賞 高岡侑加さん(湯浦中2年)

八代中小企業記帳指導協議会会長賞 洲上瑠奈さん(田浦中2年)

八代小売酒販組合理事長賞 森下輝美さん(佐敷中3年)

保健センターからのお知らせ

『認知症の正しい理解のために その3』

今回は、認知症の方の介護について解説いたします。

認知症の方の介護の特徴は、肉体的及び精神的な面での負担感が強く、経験した事がない人にはその辛さがわからないと言われ、まず、何よりも介護者が一人で抱え込まない事が重要です。認知症の方への関わり方として、「ご本人の尊厳に配慮しながら、残っている機能を十分に使ってもらい、また失われた機能については周囲の人が上手に補う事」が述べられています。この考え方は医療福祉関係者には実践して頂くべき内容ですが、24時間介護にあたられる方に最初から実践して頂くことは困難です。悩みや葛藤を感じる事が多い中で、介護を続けたいという気持ちを大事にしながら、目標として持って頂ければと思います。

芦北町で介護負担感を軽くする方法として、まず医療機関にご相談ください。また、是非、介護サービスや医療福祉関係者の力を借りて、少いで



も介護負担感を軽くする事をお勧めします。また、介護者の集まりである家族会【たけのこ会(連絡先:保健センター)】では、悩みの共有化や葛藤の対処法などで心が癒される事がしばしばです。これらを上手に利用し、より余裕をもった介護をされる事が認知症高齢者ご本人にとって、最も良い介護環境になります。同時に一人で介護する事の多い介護者が介護負担感を常に感じている事を周囲の人は十分に理解する事も必要です。

竹本小児科内科医院院長 森健一郎

芦北警察署からのお知らせ

熊本県警察では、平成20年1月4日申請分から「運転免許証をICカード化」します！



本籍はICチップに記録されるので空欄です。

この部分にICチップがあります。

ICカード免許証

- ◆ICチップには、免許証の券面に表示された免許種類等の内容と本籍が記録されます。
- ◆大きさは現在の免許証と同じですが、0.26mm厚くなります。

- IC運転免許証は、平成20年度末までに全国で導入されます。
- IC運転免許証のメリット
 - 1) 偽造運転免許証の不正使用を防止します
 - 2) プライバシー保護
- 暗証番号
 - 1) 運転免許証を更新するときなどに、暗証番号の設定が必要です

- 2) 暗証番号は4桁の数字2組です
 - 3) 暗証番号を3回続けて間違えるとICチップは読めなくなります
 - 4) 暗証番号を忘れた場合は、運転免許センター又は警察署でお知らせします
- ICカード免許証手数料
ICチップの物品代として、今までの手数料に450円加算されます

芦北消防署からのお知らせ

火災の種別について

水俣芦北広域消防本部では、火災発生時に防災行政無線及びオフトーク等により火災種別の情報提供を行っていますが、その内訳は次のとおりです。

1. 建物火災 (建物又はその内容物)
2. 林野火災 (森林、原野、牧野、竹林等)
3. 車両火災 (自動車、鉄道車両、被牽引車又はこれらの積載物等)
4. 船舶火災 (帆船、汽船、住居船、はしけ等)
5. 航空機火災 (飛行機、滑空機、飛行船等)
6. その他の火災 (空地、田畑、道路、河川敷の雑草、電柱類、ごみ収集場等)

これから寒い季節を迎えて火災の起こりやすい気象条件となりますので、火の取り扱いには十分注意してください。

芦北消防署管内 (今年1月から10月31日)
火災件数 10件 (建物火災2件、林野火災1件、車両火災3件、その他の火災4件)



人権メッセージ
「あなたのひとこと」
を募集します

熊本県・熊本県人権啓発推進協議会では、人権に関するメッセージや標語等を募集しています。人権尊重の社会づくりに向けて、みんなに伝えたいことを50字以内でお寄せください。(形式は自由)

▼募集期間 平成20年1月11日(金)

(当日消印有効)

▼応募方法等 郵送、FAXまたは電子メール。人権センターホームページからも応募可能。

▼応募上の注意 応募作品は、自作、未発表のものに限ります。

▼応募作品の利用等 20作品を選定し、人権啓発活動に利用。選定作品応募者には、図書カード・記念品を贈呈。(著作権は県に帰属)

※お問い合わせ
熊本県人権センター

☎096・933・2200

ご存知ですか！自動車事故被害者援護制度

◆交通遺児等育成資金
保護者が自動車事故で死亡、または重度の後遺障害(自賠法3級以上)となった被害者の家庭の遺児などの健全な育成を図るための育成資金の無利子貸付けです。

◆重度後遺障害者への介護料支給
自動車事故により、脳・脊髄または胸部腹部臓器に損傷を受け、常時または随時の介護を必要とする重度後遺障害者を抱える家族の精神的・肉体的及び経済的負担の軽減を図るため、介護料を支給する制度です。

※お問い合わせ
独立行政法人 自動車事故対策機構
熊本支所

☎096・322・5200

危険物取扱者試験及び同試験準備講習会実施

- 【危険物取扱者試験(全類)】
- ▼試験日 平成20年1月17日(木)
- ▼試験会場 熊本市
- ▼受付期間 平成20年1月7日(月)～16日(水)
- 【試験準備講習会】
- ▼日程 平成20年1月26日(土)、27日(日)、29日(火)、30日(水)

NHK学園平成20年度入学生・受講者募集

NHK学園では、広域通信制高等学校、福祉通信教育及び生涯学習通信講座の学生・受講者を募集しています。

▼募集期間

- ①高等学校普通科 (NHKの放送を利用して3年で高校卒業資格取得)
平成20年2月1日(金)～4月20日(日)
- ②専攻科社会福祉コース (介護福祉士受験資格取得・2年制)
12月20日(木)～1月21日(月)
- ③社会福祉士養成課程 (社会福祉士受験資格取得・2年制)
12月1日(土)～1月23日(水)
- ④生涯学習通信講座 (趣味から資格まで全200コース以上)
通年申込受付

※お問い合わせ

NHK学園

☎042・572・3151

田浦子育て支援センター 1月の行事

- 8日(火) 紙芝居 絵本の読み聞かせ
- 15日(火) 作って遊ぼう(指人形作り)
- 22日(火) リズムあそび(お面を使って)
- 29日(火) 誕生会 身体測定

※支援センターのご利用時間

10時～12時30分 15時～17時30分

育児相談 10時～16時

※お問い合わせ 田浦子育て支援センター(田浦保育所内) ☎87-0034



平成20年度第1期放送 大学学生募集

▼募集期間 平成20年2月29日(金)まで
【教養学部】

①全科履修生(4年以上在学し、学士を目指す学生) ②選科履修生(1年間在学し、希望する科目を履修) ③科目履修生(6か月間在学し、希望する科目を履修)

▼授業科目 人文・社会・自然・産業等の幅広い分野の科目(約300科目)

▼短期大学・専門学校等から3年次編入学できます(全科履修生)

▼15歳以上であれば、だれでも選科・科目履修生に入学できます。

【大学院】

①修士選科生(1年間在学し、希望する科目を履修) ②修士科目生(6か月間在学し、希望する科目を履修)

▼18歳以上であれば、だれでも入学できます。

※お問い合わせ

放送大学熊本学習センター

☎096・341・0860

お詫びと訂正

11月号に掲載した「お誕生日おめでとう」(15P)の記事で、平野ゆりかとなりましたが平道ゆりかさんの誤りでした。お詫びして訂正いたします。

平成20年度環境技術研究開発助成事業の募集

環境配慮型の先端技術の研究開発を行う事業所に、財団法人水俣・芦北地域振興財団が「環境技術研究開発助成事業」を実施しております。

▼1次募集(4月から事業実施が可能)

提出期限 平成20年1月10日(木)

▼2次募集(6月から事業実施が可能)

提出期限 平成20年3月7日(金)

助成の対象となる事業

①環境に対する負荷の軽減に資する環境配慮型の先端技術の研究開発

《例》・廃棄物のリサイクルに関する研究、開発

・低公害性、無公害化に関する研究、開発

・省エネルギーに関する研究、開発

②水俣市及び葦北郡を中心とする地域における環境配慮型の研究開発を促進する事業

《例》・エコフェア、環境シンポジウムの開催等

※お問い合わせ

(財)水俣・芦北地域振興財団事務局(県環境政策課)

☎096・333・2263

※お申込み

企画財政課企画統計係

☎82・2511(内252)

工業統計調査のお知らせ

平成19年12月31日を基準に工業統計調査を実施します。

製造・加工業を営む事業所には、12月の中旬から調査員が伺い調査票を配布し、翌年1月に回収に伺いますのでご理解とご協力をお願いします。

なお、調査員は調査員証を携帯しておりますので確認のうえ、ご協力をお願いします。

※お問い合わせ

企画財政課企画統計係

☎82・2511(内252)

水俣湾史跡めぐり

環境が復元した水俣湾及びその周辺を見学し、公害の悲惨さ、環境保全の大切さを学びます。

▼期日 平成20年1月23日(水)

▼時間 10時30分～15時30分

▼場所 環境センター及び水俣湾周辺

▼募集人員 40人

▼対象 一般

▼参加料 1,500円

▼申込期限 1月13日(日)

※お問い合わせ

県環境センター

☎62・2000

年末年始の交通事故防止運動 特別警戒活動

▼12月21日(金)～1月3日(木)

◆交通事故防止運動

《運動の重点》

1、飲酒・暴走運転等の悪質・危険な運転行為の追放
2、高齢者の交通事故防止と「ひのくにピカピカ運動」の推進

3、後部座席を含むシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

◆特別警戒活動

《活動の重点》

1、金融機関・コンビニ等を対象とした強盗事件の防止
2、犯罪多発駐車場等における乗物盗、車上ねらい等の街頭犯罪の防止
3、空き巣、忍込み等住宅対象侵入犯罪の防止

俳柳

――本郷武雄 選――

勤行の声透明に秋の朝

倉永 敏弘

秋茄子や薄むらさきの花淡く

田中ミツオ

みのり田の道通り抜け彼岸花

杉村 さの

柿栽培今年までかと蒨空

一森 嘉一

秋深し木犀の香にむせぶ宵

緒方しづえ

短歌

――山本 則選――

野菊咲く秋の史跡を巡りゆく征西將軍に想い馳せつつ

加来 道子

都より遠きこの地の親王の陵ひそけく秋の気配ただよふ

吉田 みほ

本願寺ひろき御堂に人満ちて晨朝勤行身のひきしまる

四宮 和江

夫看取る一日終えたる身を解かれ虫の鳴く音に秋深みしを

宮島 住子

騒然とあかき実食らうタぐれのカラス許して柿の木立つ

古本 史子

――満田栄子 選――

刈り込みを終えし前庭石路の黄の色しるく秋の陽に映ゆ

満田 圭一

小学校の運動会に児どもの数をひたすら数えてみたり

駒走 チミ

看取るひと看取らるるひとどちらにも口には出せぬ苦し

溝口 陵子

両隣り向いの家も人住まず庭にさくらのささめく真昼

竹本ナミエ

落ちまいと耐えいしものか銀杏の黄の実がどっと秋風に

落つ 岡松 克博



お誕生おめでとう

H 19.11.1～11.30 受付分 (敬省略)

名	前	ふりがな	出生日	性別	保護者	行政区
上村	美姫	み き	10.31	女	貴 昭	田浦4
一原	朱莉	あかり	11.2	女	博文	市野瀬
徳田	優翔	ゆうと	11.6	男	真 路	湯浦北
宮崎	由奈	ゆいな	11.8	女	隆 幸	海浦2
藤井	真	まこと	11.16	男	崇 浩	平生
鶴田	真誠	まさなり	11.26	男	聖	花岡西

※本町窓口に出を出された方で、承諾を得た方を掲載しています。
町外に提出された方で、掲載を希望される場合は、役場広報係までご連絡ください。
なお、掲載は町内在住者に限ります。

ご冥福をお祈りします

H 19.11.1～11.30 受付分 (敬省略)

死亡日	亡くなられた方	年 齢	行政区
11.1	立 場	秋 82	立川
11.2	立 岡	末 84	道川内西
11.4	大 園	文 88	田川
11.4	大 矢	博 69	福浦
11.8	仲 田	フジ 87	白岩
11.8	松 崎	初 87	高岡北
11.10	丸 山	カズ 82	松生
11.11	坂 本	ズ工 84	老人ホーム
11.12	坂 田	鳴 85	小田浦5
11.12	森 内	春 59	高岡南
11.12	高 尾	武 76	海浦2
11.13	遠 山	ハツ 95	計石西
11.15	淵 上	義 92	豊岡
11.16	嶋 本	勝 81	田浦2
11.17	野 田	井 67	小田浦5
11.17	藤 井	数 88	平生
11.19	瀧 崎	秀 101	海浦1
11.20	白 木	優 82	花岡東
11.21	森 田	工 89	花岡西
11.21	木 下	幸 78	田川
11.23	和 田	ミツ 96	五松園
11.23	阿 南	文 72	計石東
11.24	馬 把	ヤスメ 89	向町

※本町窓口に出を出された方で、承諾を得た方を掲載しています。

人口のうごき (H19.12.1現在) ()内は前月比

人	口	2	1,040人	(-11)
男		9,800人		(-8)
女		11,240人		(-3)
65歳以上		7,117人		(+1)
高齢化率		33.8%		(±0)
世帯数		7,716世帯		(-6)

第58回 熊日三太郎駅伝競走大会

- ◆期 日
平成20年1月13日(日)
- ◆スタート
水俣市役所 10:00
- ◆ゴール
農村環境改善センター

※町内の通過時間は馬出野三叉路を午前11時11分頃、向町の勤労者福祉会館前を午前11時39分頃の予定です。



昨年の大会のスタート

沿道からのご声援をよろしくお願いします



女島埋め立て地に

イルミネーション

- ▼点灯期間
1月14日(月)まで
- ▼点灯時間
毎日午後5時30分〜午後9時

芦北町立星野富弘美術館だより

平成19年12月12日(水)から「冬の常設展」を開催中です。

星野富弘さんから新たに借用した原画3点と、当館所蔵の原画及びリトグラフを展示しています。当館所蔵のリトグラフでは、新たに制作した「ヒヤシンス」「すずめ」「花影」の3点を初公開しています。どうぞご家族・お友達とご来館ください。



●ヒヤシンス

「冬の常設展」

開催期間 12月12日(水)〜3月11日(火)

入館料 ▼一般(高校生以上) 500円 ▼16歳未満(中学生以下) 300円 ▼6歳未満(就学児未満) 無料
団体割引20名以上 ▼一般 400円 ▼16歳未満 260円

障害者手帳をお持ちの方とその介護者1名 5割引

※障害者手帳の提示をお願いしています

年間フリーパスチケット(購入日から1年間有効)

▼一般(高校生以上) 2000円 ▼16歳未満(中学生以下) 1200円 ▼16歳以上の障害者 1000円

▼16歳未満の障害者 600円

開館時間 9時〜17時(10月1日〜3月31日)